



年頭のびあいさつ

村上市長

高橋邦芳

未来に誇りをもてるまちづくりに向けて

新年あけましておめでとうございます。

昨年、皆さまからお寄せいただきました大変なるご支援に厚く御礼申し上げますとともに、本年が皆さまにとりまして希望に満ちた輝かしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。

昨年は、地域経済の活性化と人口減少問題に取り組む施策に打って出て、その中でも、「ふるさと村上応援寄附金」への返礼品では、地元事業者の皆さまの活況につながり、全国に村上の魅力を大いに発信することができました。さらに、首都圏で開催しました「新潟村上フェア」では、本市の誇る「食・伝統・技術・おもてなし」という数々の魅力を提供したことで、潜在ニーズの掘り起こしと市民一人ひとりのふるさとへの深い想いや誇りを刺激するきっかけにもなったものと考えており、人口減少問題に対して進むべき道が確かなものとして示された実感しております。

また、歴史的資産を活用したまちづくりのため、県内初の「歴史的風致維持向上計画」の策定を進めております。海老江、塩谷、城下町村上、猿沢、そして小俣へと繋がる壮大な歴史的資産を光り輝かせ、「おもてなしのまち」として

魅力を発信し続ける本市において、新たな誇りを創出することができるものと大いに期待しているところであります。

今年も、市民の皆さまが住んでいてよかったと思える村上市をつくるため、一人ひとりの日常生活にしっかりと寄り添った施策に力を注いでまいります。

特に、子育て世代への支援といたしまして、子どもの医療費助成の継続と保育料等の第3子以降無料化などの拡充、病児・病後児保育を含めた働きやすい保育環境の整備を行い、将来を担うたくさんの子どもたちを生み育て、賑わいと幸せを実感できるように努めてまいります。加えて、昨年行った「住宅リフォーム助成事業」では、事業者へも間断なく仕事を提供することで、地域経済を大きく刺激することができましたので、引き続き市民生活の向上を支援し、地域経済の活性化を進めてまいります。

また、生活と経済に大きな影響をもたらす日本海沿岸東北自動車道の延伸では、朝日地区での用地買収着手と山北地区の用地幅杭の設置が進められておりますので、目に見える形で事業の推進を加速させ、一刻も早い全線開通に向けて強く要望を行ってまいります。

そして、岩船沖洋上風力発電推進事業の取り組みと厚生連村上総合病院の移転新築への支援、村上が持つブランド力の強化と担い手確保による産業の振興、ならびに市内で操業いただいている企業への支援、さらには、「2020年東京オリンピック・パラリンピック」の「スケートボード競技」に向けて、ソチ冬季オリンピック銀メダリストの平野歩夢選手を育てた「日本海スケートパーク」のリニューアルを進め、若い人材の育成に力を注いでまいります。

10年後、20年後、そして30年後、ここで暮らすことに誇りを持ち、自信に満ち溢れた多くの笑顔に出会える「まち」を創造するため、力強くその取り組みを加速させてまいります。

結びに、皆さまにとりまして素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます、年頭のごあいさつといたします。